15. 申告書等の書き方

償却資産申告書・種類別明細書は、以下の記入例を参考にしてご記入ください。

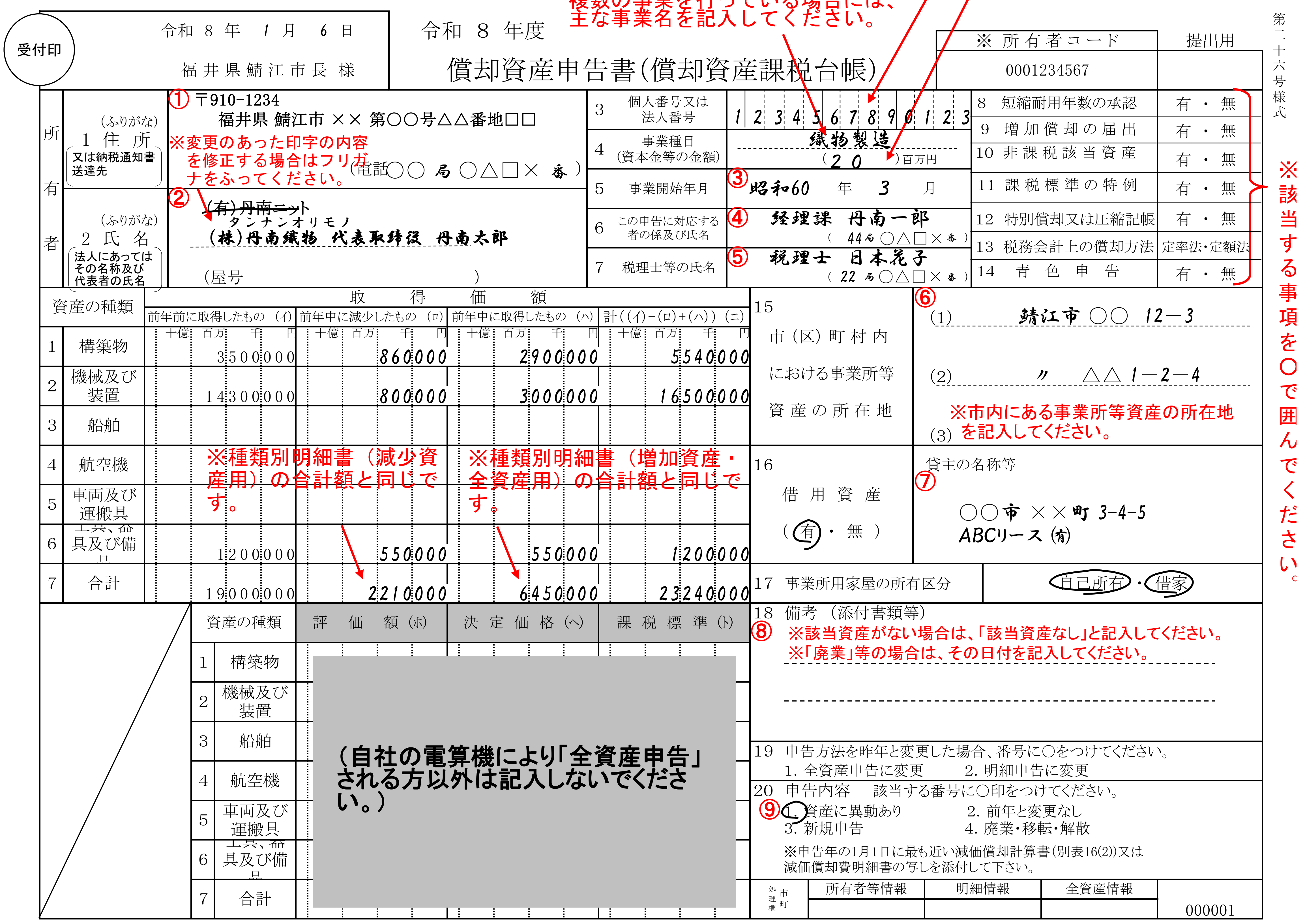
異動のない方でも、申告書を記入のうえ必ず提出してください。

①償却資産申告書の記入例

※マイナンバー（個人番号又は法人番号）を記入してください。

※事業の内容を具体的に（食品製造、喫茶店 など）記入してください。複数の事業を行っている場合には、主な事業名を記入してください。

※１月１日現在の資本金又は出資金



受付印

令和 8 年 1 月 6 日

福井県鯖江市長 様

令和 8 年度

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

※ 所有者コード 0001234567

提出用

第二十六号様式

所有者	(ふりがな) 1 住所 又は納税通知書送達先	① 〒910-1234 福井県 鯖江市 ×× 第○○号△△番地□□ ※変更のあった印字の内容を修正する場合はフリガナをふってください。 (電話○○ 局 ○△□× 番)
	(ふりがな) 2 氏名 法人にあってはその名称及び代表者の氏名	② ~~(有)丹南ニット~~ タンナンオリモノ (株)丹南織物 代表取締役 丹南太郎 (屋号)

3	個人番号又は法人番号	1234567890123	8 短縮耐用年数の承認	有・無
4	事業種目 (資本金等の金額)	織物製造 (２０)百万円	9 増加償却の届出	有・無
5	事業開始年月	③ 昭和60 年 3 月	10 非課税該当資産	有・無
6	この申告に対応する者の係及び氏名	④ 経理課 丹南一郎 (44局○△□×番)	11 課税標準の特例	有・無
7	税理士等の氏名	⑤ 税理士 日本花子 (22 局○△□×番)	12 特別償却又は圧縮記帳	有・無
			13 税務会計上の償却方法	定率法・定額法
			14 青色申告	有・無

※該当する事項を○で囲んでください。

	資産の種類	取得価額 前年前に取得したもの (イ) 十億 百万 千 円	前年中に減少したもの (ロ) 十億 百万 千 円	前年中に取得したもの (ハ) 十億 百万 千 円	計((イ)−(ロ)+(ハ)) (ニ) 十億 百万 千 円
1	構築物	3500000	860000	2900000	5540000
2	機械及び装置	14300000	800000	3000000	16500000
3	船舶				
4	航空機				
5	車両及び運搬具				
6	工具、器具及び備品	1200000	550000	550000	1200000
7	合計	19000000	2210000	6450000	23240000

※種類別明細書（減少資産用）の合計額と同じです。

※種類別明細書（増加資産・全資産用）の合計額と同じです。

	資産の種類	評価額 (ホ)	決定価格 (ヘ)	課税標準 (ト)
1	構築物			
2	機械及び装置			
3	船舶			
4	航空機			
5	車両及び運搬具			
6	工具、器具及び備品			
7	合計			

（自社の電算機により「全資産申告」される方以外は記入しないでください。）

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地 ⑥
(1) 鯖江市 ○○ 12−3
(2) 〃 △△ 1−2−4
(3)
※市内にある事業所等資産の所在地を記入してください。

16 借用資産 ([✓ 有] ・ 無)
貸主の名称等 ⑦
○○市 ××町 3-4-5
ABCリース (有)

17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家

18 備考（添付書類等）⑧
※該当資産がない場合は、「該当資産なし」と記入してください。
※「廃業」等の場合は、その日付を記入してください。

19 申告方法を昨年と変更した場合、番号に○をつけてください。
1. 全資産申告に変更 2. 明細申告に変更

20 申告内容 該当する番号に○印をつけてください。
⑨ [✓ 1. 資産に異動あり] 2. 前年と変更なし
3. 新規申告 4. 廃業・移転・解散
※申告年の1月1日に最も近い減価償却計算書(別表16(2))又は減価償却費明細書の写しを添付して下さい。

処理欄 市町	所有者等情報	明細情報	全資産情報	
				000001

① 住所	住所(または納税通知書送達先)に変更がある場合は訂正してください。
② 氏名	氏名等に変更がある場合は訂正してください。
③ 事業開始年月	個人の方は、事業を開始した年月、法人にあっては、設立年月を記載してください。
④ この申告に対応する者の係および氏名	この申告について直接応答できる方の氏名、電話番号を記入してください。
⑤ 税理士等の氏名	税理士等に経理を委託されている場合は、その方の氏名・電話番号等を記入してください。
⑥ 市(区)町村内における事業所等資産の所在地	資産所在地が複数ある場合は、それぞれの所在地を記入し、その主たる資産所在地の番号を○で囲んでください。
⑦ 借用資産	借用資産の有無について該当する事項を○で囲んでください。 なお、「有」の場合は貸主の名称等を記入してください。
⑧ 備考	添付書類の名称や、前年中に資産所在地、所有者の住所・氏名または名称等に異動があった場合の異動年月日および旧住所、旧名称等を記入してください。 該当資産がない場合は、「該当資産なし」と記入してください。
⑨ 前年中の資産の異動	

〔資産の増加・減少がある場合〕
[✓ 1] 資産に異動あり 2. 前年と変更なし
3. 新規申告 4. 廃業・移転・解散

〔資産の増加・減少がない場合〕
1 資産に異動あり [✓ 2] 前年と変更なし
3. 新規申告 4. 廃業・移転・解散

〔新規申告の場合〕
1 資産に異動あり 2. 前年と変更なし
[✓ 3] 新規申告 4. 廃業・移転・解散

〔廃業や解散等の場合〕
1 資産に異動あり 2. 前年と変更なし
3. 新規申告 [✓ 4] 廃業・移転・解散
※ 廃業等の場合はその日付を備考欄に記入してください